

令和6年渇水において 入畑ダムが効果を発揮しました

河川課

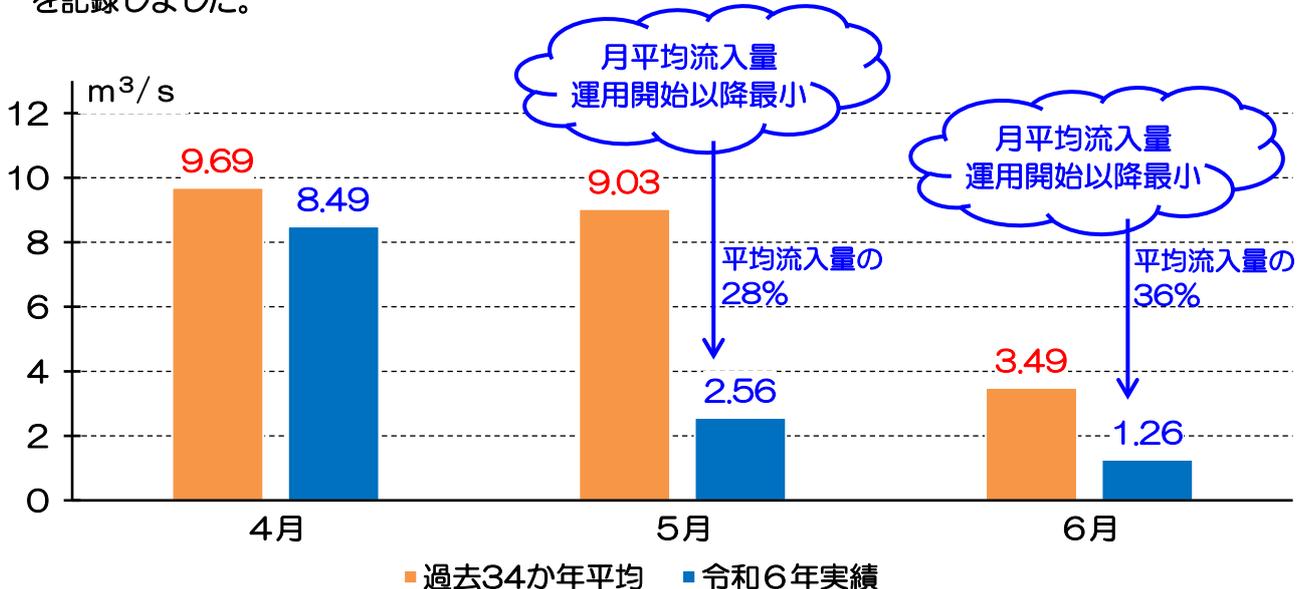
1. 入畑ダムの概要



所在地	左岸	岩手県北上市和賀町岩崎新田1地割171
	右岸	岩手県北上市和賀町岩崎新田1地割171
河川名	夏油川（1級）	
目的	F.N.W. I.P.A	
型式	G：重力式コンクリートダム	
堤高	80m	
流域面積	38.0km ²	
総貯水容量	15,400千m ³	
有効貯水容量	13,900千m ³	
洪水調節方式	自然調整（ゲートレス）	
管理開始	1990（平成2年）	
適用法規	河川法	
総事業費	194億円	
管理者	岩手県	

2. 5～6月の月平均流入量がダム運用開始以降最少を記録

- 入畑ダムでは、今冬の少雪及び少雨の影響によりダムへの流入量が低下しました。
- 令和6年5、6月の平均流入量は過去の平均流入量を大きく下回り、ダムの運用開始以降最少を記録しました。



3. 令和6年入畑ダム渇水状況

(令和6年6月24日撮影)



▲入畑ダム堤体周辺



▲夏油大橋周辺



▲ダム湖内①



▲ダム湖内②

4. 入畑ダムによる効果

- 岩手県では4月以降、少雨の傾向が続き、渇水が懸念されたことから、令和6年5月から6月までの期間、入畑ダムから夏油川に合計約871万 m^3 の水量を補給しました。
- 水道用水、工業用水、かんがい用水について、利用者と調整を行いながら、最低限必要とする流量をダムから放流することにより、渇水による各種用水への影響を低減するとともに、夏油川の河川環境の維持に効果を発揮しました。

